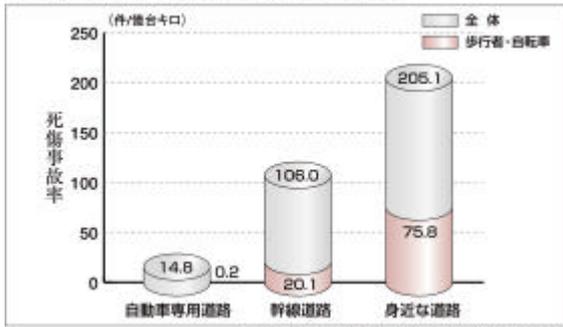


# 施策の背景 ~ 車優先から歩行者・自転車優先へ ~

## 安全性への不安

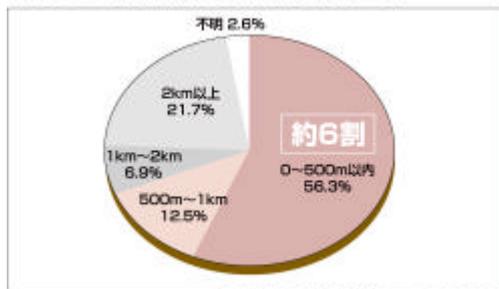
生活道路は幹線道路の2倍以上の事故の危険があります。

■幹線道路と生活道路の死傷事故率の比較



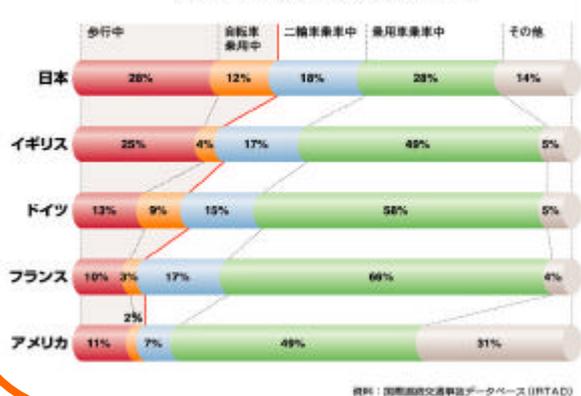
歩行中の死亡事故の約6割は自宅から500m以内で発生しています。

■自宅からの距離別死亡事故(歩行中)発生比率



歩行中・自転車乗用中の死者数が全体の4割を占め、国際的に見ても高くなっています。

状態別30日死者数の比較(2000)



## 快適性や環境への要望

段差がなく広くて歩きやすい歩行環境が求められています。

「波打ち歩道」と呼ばれる段差の多い歩道



電線類の地中化や住民参加による道路美化活動など、良好な景観形成が求められています。

電線類が空を覆い、緑が少ない身近な道路



車優先から歩行者・自転車優先へ